

CELERY

中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌【セロリ】

2012
7 July
No.84

[特集]

夏本番! 健康第一で乗り切ろう!

- ◎平成23年度就職状況
- ◎平成25年度入学試験のお知らせ
- ◎平成23年度決算・平成24年度予算



チャレンジする ナカムラ生



「つくし路100km徒歩の旅」学生スタッフ

佐々木 和さん

中村学園大学 人間発達学部3年生

成功を目指して結束する 学生スタッフたち

「つくし路100km徒歩の旅」とは、約1000名の小学生が福岡県にある春日公園から太宰府天満宮までの100kmの道のりを、4泊5日で歩く事業です。福岡県教育委員会などの後援を得て毎年開催されており、今年で15回目となります。私がこの事業に興味を持ったのは、参加した経験がある学生寮の先輩から話を聞いたのがきっかけです。そして1年生から学生スタッフとして参加し、今年で3回目の参加となります。

事業の目的は、厳しい体験を通じて子どもたちの生きる力を醸成することです。初日は小さな声しか出せなかった子どもが、最終日にはしっかり話すようになったり、最初は歩くのを嫌がっていた子ども

子どもたちや仲間たちのために、全力を尽くす。それが、自分の成長にも繋がっている。

小学4年生から6年生が参加する

「つくし路100km徒歩の旅」。

毎年8月に開催される

この事業を成功させるために、

佐々木さんは学生スタッフの一員として全力で取り組んでいます。

が、最後にはもともとみんなと一緒にいたいと泣いたりするなど、子どもの成長が5日間ではつきりと分かりません。

私たち学生スタッフは、子どもたちの歩くサポートや宿泊する学校における指導などをさまざまな班に分かれて行っています。福岡県内のいろいろな大学の学生約50名が、8月に開催されるこの事業を成功させるために、5月から毎週土日に集まってスタッフ研修を行っています。研修期間中は合宿もあり、他大学の学生とディスカッションを重ねて、より良い内容にしようといみなで努力しています。

CONTENTS

01

チャレンジするナカムラ生
「つくし路100km徒歩の旅」学生スタッフ

03

【特集】夏本番！
健康第一で乗り切ろう！

05

活躍する卒業生

06

平成23年度
就職状況

07

平成25年度
入学試験のお知らせ

09

平成23年度
決算

本音で付き合える仲間がいる 自分が輝ける場

私が毎年参加している目的は、何より自分自身の成長のためです。〝成功〟という目標に向かって結束して頑張ることで協調性が養われますし、多様な意見を聞くことで刺激にもなります。もちろん、決して楽しいことばかりではなく、問題にぶつかった時にどう乗り越えられるかが試されることもあります。しかし、スタッフ同士は、失敗してもフォローし合う関係を築き、お互いに成長し、本音で付き合える仲間たちなので、どんな時でも前向きに頑張ることができます。

平日の大学での勉強と週末のスタッフ研修、そのどちらも大切にすることで、学生生活でもメリハリが出てきました。スタッフになったおかげで、授業中に数多く発表しようという意欲が出てくるなど、自分に自信が持てるようになったと思います。私は大学を卒業したら小学校の教諭になりたいと思っていますので、この事業は子どもと接することができる貴重な経験にもなっています。

最終日には達成感とともに大きな感動があります。今年は3年目なので、周りを見ながら、後輩の面倒もしっかりみたいと思っています。9月から始まる教育実習に、良い状態で臨めるよう、まずはこの事業を成功させたいと思います。〝つくし路100km徒歩の旅〟をひと言で表すと、自分が輝ける場所。今年も、子どもたちのために、仲間たちのために、そして自分の成長のために全力で頑張ります。



〝自分が輝ける場所。今年も、子どもたちのために、仲間たちのために、そして自分の成長のために全力で頑張ります。〟

《一年で最も暑い時期に行われる「つくし路100km徒歩の旅」》



100キロを歩くことは子どもたちにとって、人生最大のチャレンジ。しかし、乗り越えた時には、大きな達成感や満足感を得られる。



スタッフ研修は貴重な経験の場。より良い内容にするために、さまざまな大学の学生たちと議論を交わす。



小学生、学生スタッフなど、合わせて150人以上が参加。

CELERY

中村学園大学・中村学園大学短期大学部
広報誌【セロリ】

2012.7 July

No.84



15

EVENT and NEWS

・学内外のイベント
・教員の出版物
・オープンキャンパスの告知

14

クラブ&サークル
軟式野球部

13

わがゼミ案内
人間発達学部 人間発達学科
望田研吾ゼミ

11

平成24年度 予算

【特集】

夏本番! 健康第一で乗り切ろう!

夏真っ盛りですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。暑さのピークは、まだまだこれからです。

今回は3人の先生に登場いただき、健康管理、食中毒対策、料理の視点からアドバイスをいただきました。

さあ、暑さに負けない体で夏を乗り切りましょう!

【健康管理】

しっかり体をケアして、健やかな夏にしましょう。

1

外出

涼しい格好をして、日傘を差したり帽子を被ったりするなどの注意が必要です。熱中症対策として、特に頭に陽射しを当てないことが大切です。汗をかくこと自体は悪いことではありません。体の発汗する作用を妨げないように風通しの良い、熱を放出できる服装が良いでしょう。注意したいのが、老化を早める紫外線。30歳を過ぎると紫外線のダメージを修復できません。皮膚が黒くなりシワが増えます。日傘や日焼け止めで対策をするようにしてください。



体力が奪われる暑い夏。「体がだるい」「食欲がない」「やる気が起きない」などの夏バテ症状は出ていませんか。そのような症状が出る方が、これからの時期にますます増えてきますので注意が必要です。まずは、夏バテ症状になるのを未然に防ぐことが大切です。

今回は、夏の毎日を快適に過ごすために、ぜひ気をつけていただきたい点を6つのポイントで簡単に紹介します。健康管理をしっかりして、健やかにお過ごしください。



中村学園大学 栄養クリニック
中野 修治 院長

2

水分補給

脱水症状にならないために、汗を多くかいた時などは特に、こまめに水分を補給するように。その際は、水だけではなく、塩分と一緒に摂るようにしましょう。汗とともに体に必要なミネラル(主にナトリウム)が損なわれ、血管が収縮してしまいます。失ったミネラルは、水だけでは補完できませんから、スポーツドリンクなどの方が汗をかけた体には良いのです。あるいは、水と一緒に塩をなめたり、梅干しを食べたりするのも効果的です。

3

食事

しっかり三食食べることが基本です。パランスの良い食事をするように心がけましょう。特にビタミンと良質のたんぱく質が豊富な食品を食べるように。うなぎや豚肉はビタミンB1が多く含まれ、スタミナをつけるには良い食品です。それと、緑黄色野菜もおすすです。また、食欲増進の視点で言うと、腸管の運動を良くする少し辛い食品を食べるのも良いことです。暑い中で熱い料理を食べるのはおすすできません。



4

室内環境

室温は28度に設定することが奨励されていますが、ご自分の体と相談し、決して28度にこだわる必要は無いと思います。設定温度にこだわって体調を崩したら本末転倒です。室内環境は、空気の流れを作るこ

5

運動

意外かも知れませんが、冬に比べて夏は基礎代謝が少なく、肥満になりがちです。だからといって、陽射しの中で運動するのは良くありません。気温が35度以上ある時は絶対に屋外で運動してはいけません。動いている方の場合、オフィスビルの階段を利用するのも良いでしょう。5、6階ほどの階段を1日3回ぐらい昇り降りするだけで運動不足解消になります。室内でのストレッチ運動も効果的。決して激しく運動する必要はありません。ゆっくりと自分のリズムで行ってください。



と湿度調整がポイントです。扇風機を効果的に使うとともに、除湿器を使用するのも良いと思います。ただ、除湿する際は、しっかり室内を閉め切ることが大切です。

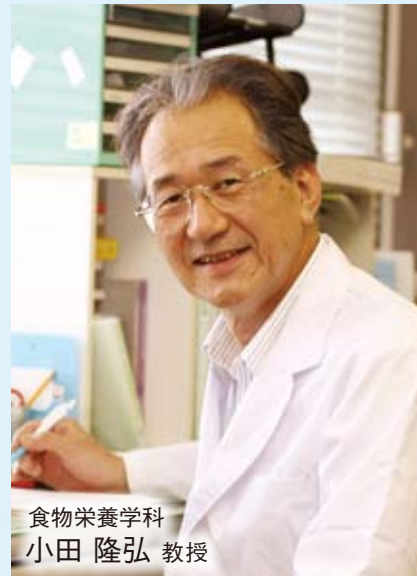
6

睡眠

疲れを残さないために、睡眠時間は最低6時間は取りたいところです。寝ている時は熱が奪われます。暑いからといって裸で寝るのは良くありません。体温を下げ過ぎないように気をつけてください。エアコンをつけたままで寝ると低体温になる可能性があります。なので使用せず、扇風機を活用しましょう。その際は、微風にし、風が直接体に当たらないようにしてください。

【食中毒対策】

家庭での食中毒は、自己管理で防げます。



食物栄養学科
小田 隆弘 教授

夏は食中毒が起こりやすい季節です。腸管出血性大腸菌（O157ほか）やカンピロバクター菌などの病原菌は、気温が25度以上になると急激に増殖します。但し、むやみに恐怖心を持つ必要はありません。正しい知識を持って対処すれば防げます。

細菌性食中毒予防のための次の3原則を守って食中毒を防ぎましょう。食中毒は7・8月がピークだと思われていますが、夏バテで体力が落ちている9月も食中毒が多く発生しています。秋口になっても十分ご注意ください。

① 病原菌を…つけない!!

まな板や包丁、箸やボウルなどの器具は、肉類を扱うものと野菜などを扱うものをそれぞれ別に分け、使用したらすぐに熱湯か、市販の塩素剤消毒薬で消毒するのが良いでしょう。もちろん、食材を扱った自分の手も丁寧に洗うことが大切です。

CHECK

★まな板、包丁など、調理器具を消毒し、手や指を清潔に保って食品に触れる。

② 病原菌を…増やさない!!

車でスーパーに行き、食材を買った後に映画鑑賞などの娯楽を楽しむなどはもってのほかです。車の中はすぐに高温になり、菌が増殖してしまいます。帰宅したら、ダイニングテーブルやキッチンに放置せず、すぐに冷蔵庫へ。

CHECK

★生肉や生魚などを、絶対に気温の高い場所に長時間放置しない。

③ 病原菌を…やっつける!!

細菌はふつう75度で一分加熱すれば死滅します。菌は表面に付着していますので、肉の側面にまんべんなく火を通すことが大切です。ただ、ハンバーグや唐揚げなどは、中まで細菌に汚染されている可能性があるため、中心までじっくり加熱する必要があります。

CHECK

★必ず火を通すことが鉄則。食品によっては中心までしっかり加熱すること。



栄養科学部
三堂 徳孝 准教授

【夏のオススメ料理】 さっぱり美味しく!!『爽やか完熟トマトの冷製カッペリーニ』

夏場は多くの汗と一緒に体内のビタミン類やミネラル類が流出してしまうため、それらを補っていく食生活が大切です。西洋では「トマトが赤くなると医者が青くなる」と言われるように、トマトにはビタミン類、ミネラル類がバランス良く含まれています。グルタミン酸も多く、料理に加えると酸味と共に旨味が増します。今回ご紹介する料理に使用するカッペリーニは髪の毛のように細いパスタで、トマトソースとからみやすく、夏の食欲不振時に最適な麺料理です。どうぞお試しください。

【三堂シェフ・ひとくちMEMO】

「温かいパスタはトマトを加熱するのですが、この料理はトマトをフレッシュなまま使うのがポイントです。トマトを水分と果肉とに分けて、水分はしっかり煮詰めて、あとで果肉に加えること。ひと手間かけることで、トマト本来の味わいが生き、冷たいパスタがよりいっそう美味しくなります。」

【材料】(4人分)

完熟トマト・大4個、ニンニク少々、バジリコ・2枝、オリーブオイル適宜、バルサミコ酢少々、トマトケチャップ少々、塩、コショウ、アンチョビ(かたくちいわしの油漬)少々、ドライトマト少々、カッペリーニ(極細めん)320g

【作り方】

- ① トマトは湯むし、皮、種を除きミキサーでしっかり混ぜます。ニンニクスライス、バジリコの枝を加え、ペーパータオルを敷いたザルで水分を切ります(冷蔵庫に入れ、一晚置きます)。濾した水分は鍋に入れて1/4量に煮詰めます。
- ② ニンニク少々をオリーブオイルで炒めて香りを出し、アンチョビ、ドライトマト、①の煮詰めた水分を加えます。
- ③ ①のトマトの果肉、②のソースをよく混ぜ合わせ、トマトケチャップ、バルサミコ酢、塩、コショウ、砂糖少々で味を調え冷蔵庫で冷やします。
- ④ バジリコソースを作ります。オリーブオイルを熱してバジリコを加えます。ミキサーにかけて冷まし、コショウします。
- ⑤ カッペリーニは、塩を加えたたっぷりの熱湯でボイルし、冷水に取り冷まします。
- ⑥ ⑤と③のソースを混ぜ合わせ、器に盛り付けます。④のバジリコソースとパルメザンチーズを添えます。



活躍する卒業生

Graduate of Nakamura



社会福祉法人 聖会 アイランドシティ保育園

前原 あかりさん

平成16年度 中村学園大学
家政学部児童学科(現 教育学部児童幼児教育学科)卒業

大好きな子どもたちの笑顔に包まれ、 充実した日々を過ごしています。

保育園に通うことが私自身大好きだったこと。小学生の時、7歳年下の妹を保育園に迎えに行った際に先生方が優しく笑顔で対応してくださったこと。

そして、年下の子のお世話をするのが好きだったこと。この3つの理由で、私も保育園の先生になりたいと小学生の時から思っていました。夢が叶い、保育士になつて今年で8年目になります。3年前の開園時からアイランドシティ保育園に勤務していますが、それまでは、姉妹園で働いていました。卒業してすぐに憧れていた保育士になったものの、最初の2年間ぐらいい目の仕事をこなすのが精一杯で、なかなか上手いかず、周りの先輩方に助けていただくことも多々ありました。3年目ぐらいいからは、徐々に仕事にも慣れ、仕事の楽しさを感じるよう

になり、また自分に自信を持てるようになりました。

今年度は2歳児を担当しています。

子どもたちに基本的な生活習慣を身に付けることを目標に保育を行っています。大切にしていることは、何よりも常に笑顔で子どもたちに接すること。そして子どもの気持ちを汲み取って、手をかけ過ぎず見守ることです。また、私が子どもの見本となるよう、言葉遣い、立ち方や座り方などの所作にも気を配っています。今年1月に私自身が出産して母親になったことで、より保護者の方々の立場も理解できるようになり、以前より柔軟性を持つて子どもたちに接することができていると思います。毎日子どもたちと接する中で、昨日までできなかったことができるようになった時は、子ども

の成長が身近に感じられ、保育士としての喜びを実感します。

中村学園大学在学中は、4年間しっかりと子ども達の発達段階や保育についての理論を学び、付属幼稚園での実習で基本的な子どもとの接し方を学びました。今の私のベースとなっているのは中村学園での学びです。勉強、サークル、アルバイト、そして趣味のダンスと、忙しい4年間を過ごしましたが、その全てが現在の自分には必要なものだったと感じています。後輩の皆さんには、大学生活を通じて、勉強はもちろん、さまざまな経験を積んで自分を高めて欲しいと思います。保育士を目指している方に伝えたいことは、保育士は大変な面もありますが、がとてもやりがいがある素敵な仕事だということです。自信を持つて頑張つて欲しいです。

私も子どもたちの笑顔、そして「先生、大好き」と言ってくれる子どもたちの言葉をやりがいに、これからも楽しみながらこの仕事を頑張りたいと思っています。



モンテッソーリ教育を実践しているアイランドシティ保育園で働く前原さん。8年目ということで、後輩への適切なアドバイスも大切な役割です。

アイランドシティ保育園ホームページ
<http://www.islandcity-hoikuen.com>

上司からのメッセージ



社会福祉法人 聖会
アイランドシティ保育園 園長
脇山 章平 様

● 前原さんについて

保育園では先生イコール母親、父親です。前原さんは表情が豊かで表現力もあり、保育士としての基本的な資質を備えています。また、明るく元気で、自分の個性を持つており、それが保育の面でも活かされていると感じます。現在は保育士の影響を受けやすく、難しい面がある2歳児を担当してもらっていますが、彼女は高い能力を持つていて、安心していられます。保護者の方々からの信頼も厚く、後輩たちの良いお手本となっています。

● 就職活動全般について

新しい人材を採用するにあたっては、その学生が小さい頃から継続して何に打ち込んできたか重視しつつ、心・技・体のバランスが取れているかを見ます。また、リーダーシップが取れて個性を主張できる人であるかもポイントです。

面接試験においても、必死さがこちらに伝わる人を評価します。保育士に限らず、子どもが大好き、というのはいくらも前のことです。採用して欲しいという思いを抱いて来たのなら、他人にはない自分独自の考えを伝えるために、どれだけ悔いのないパフォーマンスを発揮できるかが重要です。これは、保育園に限らず、どんな業種の会社でも求めていることだと思います。

就職
状況

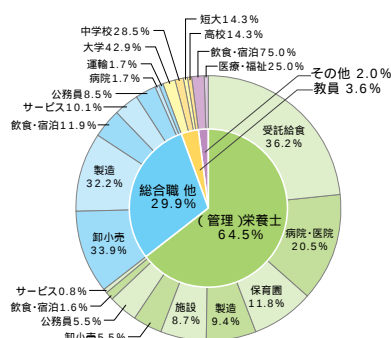
平成24年4月30日現在

大学95.6%短期大学部97.5%の就職決定率

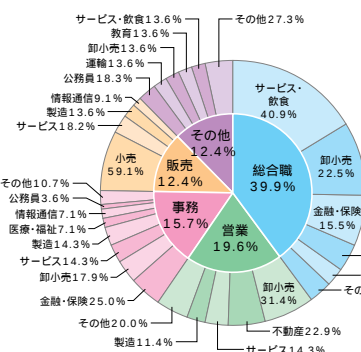
福岡労働局が公表した平成24年3月卒業生の就職内定状況は、平成24年3月末日現在で大学84.9%、短大86.0%でした。就職活動の長期化や厳選採用など厳しい雇用環境が続く中で、本学の卒業生は健闘したと言えます。

企業等は、学生に対し、「主体性」「粘り強さ」「コミュニケーション力」といった内面的な基本能力に不足を感じているようです。学生は、日常の生活態度や習慣をあらためて見直し、主体的な行動を心掛けることが大切です。

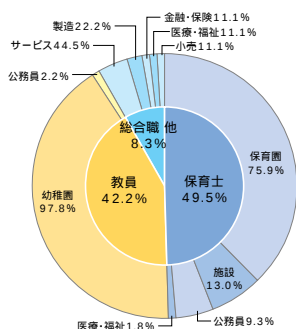
大 学

■ 栄養科学科
就職決定率95.2%● 就職希望者207人
就職決定者197人

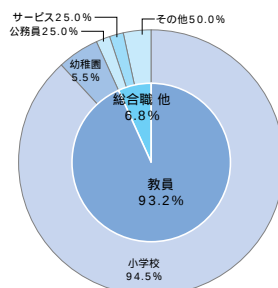
専門職決定者の割合は64.5%で前年から9.5%減少し、企業への決定者が7.7%増加しました。企業決定者では専門知識を必要とする職種での就職が多いのが特徴です。専門職のうち受託給食会社(36.2%)が最も多く、次いで病院(20.5%)となっています。就職決定者のうち、49.2%が大学で受理した求人により決定し、その他は自己開拓等により決定しています。

■ 流通科学科
就職決定率92.2%● 就職希望者193人
就職決定者178人

昨年に比べ、営業職での就職決定者が増加しました(前年度16.9%)。福岡や地元など勤務地を限定して就職活動をした学生が多く、転勤の可能性が高い総合職よりも、勤務地限定の営業職希望者が増したと言えます。女子学生の多くが希望する事務職での就職決定は昨年比4.3%減少しています。求人数の少ない事務職求人と希望進路との不一致が、就職活動長期化の原因のひとつとなっています。

■ 人間発達学科 幼児発達学専攻
就職決定率100%● 就職希望者109人
就職決定者109人

就職決定率は100%で順調な就職状況を示しています。主に幼稚園や保育園等への就職を目指す本専攻では、就職決定者のうち91.7%が幼稚園教諭または保育士(公務員含む)の進路を選択しましたが、そのうち幼稚園教諭の占める割合は46.0%(前年度:41.7%)であり、近年の一般的な保育士人気傾向に反し、幼稚園教諭に就く者の本学の割合は増加傾向にあります。

■ 人間発達学科 児童発達学専攻
就職決定率100%● 就職希望者59人
就職決定者59人

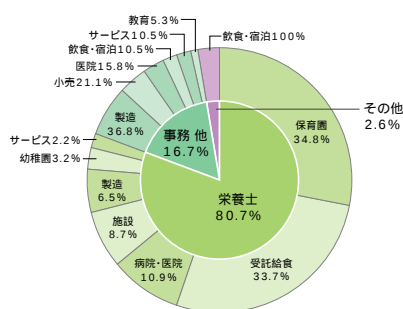
就職決定者のうち93.2%が教職の道へと進みました(主に小学校教諭。一部幼稚園教諭含む)。小学校教員採用試験には延べ66名(実数54名)が現役合格を果たしました(前年度45名[実数41名])。福岡市に11名(前年度10名)、福岡県に27名(前年度16名)が合格するなど優秀な実績を残しましたが、横浜市の合格者が22名に達したことは本学独自の傾向と言えます。

人間発達学部人間発達学科は、平成23年4月より、教育学部児童幼児教育学科となりました(就職状況は人間発達学部人間発達学科のものです)

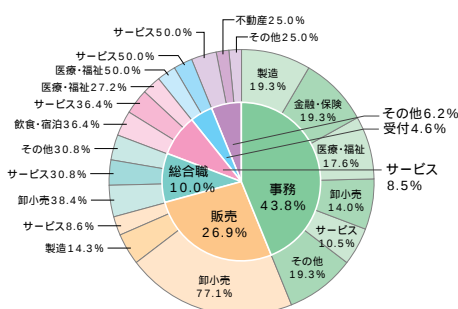
短期大学部

■ 食物栄養学科
就職決定率97.4%

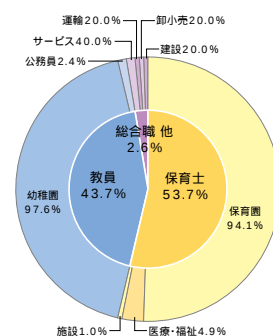
● 就職希望者117人 就職決定者114人

■ キャリア開発学科
就職決定率94.2%

● 就職希望者138人 就職決定者130人

■ 幼児保育学科
就職決定率100%

● 就職希望者190人 就職決定者190人



就職希望者の80.7%が専門職に就職しており、昨年並みとなりました。専門職のうち、保育園(34.8%)が最も多く、次いで受託給食会社(33.7%)に決定しています。昨年と比較すると保育園が14.7%減少し、病院・医院は5.4%増加しました。就職決定者のうち、61.4%が短期大学部で受理した求人により決定し、その他は自己開拓や実習等により決定しています。

大学生との競合が加速しており、短大生の就職活動は年々厳しさを増しています。就職決定者を職種別に見ると43.8%の学生が事務職に就き(前年度49.0%)続いて販売職の26.9%、総合職の10.0%となりました。近年続いている、福岡市近郊への大型商業施設出展の影響もあり、販売職へ就く学生の割合は年々増加しています(平成21年度15.7%、平成22年度:23.2%)。

就職決定率100%と就職状況は大変好調です。就職決定者のうち97.4%が幼稚園教諭または保育士に就きましたが、そのうち幼稚園教諭の占める割合は44.9%と前年比7.9ポイントアップ(前年度:37.0%)。一部の養成校では幼稚園教諭の割合が2~3割台まで落ち込むなど一般的な幼稚園離れの傾向が進む中、本学学生の幼稚園就職への高い意欲がうかがえます。

平成25年度 ● 入学試験のお知らせ

入学定員及び募集人員

● 中村学園大学

入試種別 学 部	入学 定員	推薦入学選考			試験入学 選考		大学入試 センター試験 利用入学試験		特 外 別 人 入 学 試 験	特 外 別 人 入 学 試 験
		公募 制	指定 校制	(併 設校 制)	前期	後期	前期	後期	外国人 留学生 試験	帰国子 女試験
栄 養 科 学 部	200	50	20	20 以内	90	5	12	3	若干名	若干名
教 育 学 部	220	80	-	15 以内	100	5	15	5	若干名	若干名
流 通 科 学 部	220	25	45	40 以内	85	5	7	3	10	若干名
合 計	640	155	65	75 以内	275	15	34	11	若干名 10	若干名

1 中村学園女子高等学校、中村学園三陽高等学校のみ対象
上記以外に編入・転入学試験あり。詳しくは入試課まで問い合わせること。(入試課直通電話 092-851-6762)
指定校制推薦入学選考については別に定める。

● 中村学園大学短期大学部

入試種別 学 科	入学 定員	推薦入学選考				試験入学 選考	特 外 別 人 入 学 試 験	特 外 別 人 入 学 試 験	社 会 人 特 別 入 学 試 験
		公募 制	指定 校制	(併 設校 制)	自己 推薦 制				
食 物 栄 養 学 科	150	37	63	10 以内	-	35	若干名	5 以内	
キャリア開発学科	150	10	110	15 以内	5	10	若干名	-	
幼 児 保 育 学 科	190	75	60	15 以内	-	40	若干名	若干名	
合 計	490	122	233	40 以内	5	85	若干名	若干名 5 以内	

推薦入学選考

■ 出願資格

- 合格の場合、必ず入学することを条件とする。
- (1)向学心が強く、本学の教育方針に賛同する者。
- (2)調査書記載の「全体の評定平均値」が次の値以上の者。
- 中村学園大学 / 栄養科学部.....3.6以上 教育学部.....3.4以上 流通科学部.....3.6以上
 - 中村学園大学短期大学部 / 食物栄養学科.....3.2以上 キャリア開発学科.....3.0以上 幼児保育学科.....3.2以上
- (3)平成25年3月高等学校若しくは中等教育学校卒業見込みの者で、学校長が推薦する者。

■ 日程及び選考科目

● 中村学園大学 公募制・併設校制【栄養科学部・教育学部・流通科学部】

出 願 期 間	平成24年10月30日(火)～11月8日(木) 締切日必着			
選 考 日	平成24年11月20日(火)			
選 考 科 目	I	適性検査	9:30～10:30	60分
	II	小論文	11:15～12:15	60分
	III	面接	13:15～	
選 考 場	本学(福岡)			
選 考 方 法	調査書、適性検査、小論文及び面接による総合評価とする。なお、面接は学部・学部の教育目的・目標に適合するか否かを重視する。			

指定校制【栄養科学部、流通科学部、食物栄養学科、キャリア開発学科、幼児保育学科】については、出願資格、入試日程、選考方法などを記載した入試要項を該当の各高等学校等に通知する。

自己推薦制【キャリア開発学科】の出願資格、入試日程、選考方法については、入試課まで問い合わせること。(入試課直通電話 092-851-6762)

● 中村学園大学短期大学部

公募制・併設校制【食物栄養学科・キャリア開発学科・幼児保育学科】

出 願 期 間	平成24年10月30日(火)～11月8日(木) 締切日必着			
選 考 日	平成24年11月21日(木)			
選 考 科 目	I	小論文	10:00～11:30	90分
	II	面接	12:30～	
選 考 場	本学(福岡)			
選 考 方 法	調査書、小論文及び面接による総合評価とする。			

幼児保育学科の出願希望者は、選考において音楽実技テストを課さないが、幼稚園教諭や保育士を志す者として、入学時にバイエル教則本40番までを演奏することができ、かつコールユープンゲン3度音程を歌えることが望ましい。

■ 合格者発表 平成24年11月29日(木)

本学に掲示する。また学校長および本人宛速達便のほか、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システムで通知する。

試験入学選考(一般入試)

■ 出願資格

- (1)高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成25年3月卒業見込みの者。
- (2)その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。
- なお、栄養科学部の試験入学選考(後期日程)を志願する者は、高等学校もしくは中等教育学校で「化学Ⅰ」または「生物Ⅰ」を履修していること。

■ 試験科目

● 中村学園大学

	前期日程				後期日程			
	科目	時間	科目	時間	科目	時間	科目	時間
栄養科学部	I. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	11:00～12:00	60分		I. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	10:00～11:00	60分	
	II. 選択科目 - 下記から2科目を選択 ○ 国語 [国語総合(漢文を除く)] ○ 数学 [数学Ⅰ・Ⅱ、数学A] ○ 化学 [化学Ⅰ] ○ 生物 [生物Ⅰ]	13:15～15:15	120分	各100点(300点満点)				
教育学部	I. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	11:00～12:00	60分					
	II. 国語 [国語総合(漢文を除く)]	13:15～14:15	60分					
流通科学部	I. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	10:00～11:00	60分		II. 国語 [国語総合(漢文を除く)]	11:45～12:45	60分	
	II. 国語 [国語総合(漢文を除く)]	11:45～12:45	60分					
教育学部	III. 選択科目 - 下記から1科目を選択 ○ 世界史 [世界史B] ○ 日本史 [日本史B] ○ 地理 [地理B] ○ 数学 [数学Ⅰ・Ⅱ、数学A] ○ 化学 [化学Ⅰ] ○ 生物 [生物Ⅰ]	15:00～16:00	60分	各100点(300点満点)				
流通科学部	I. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	14:00～15:00	60分	各100点(300点満点)				
	II. 国語 [国語総合(漢文を除く)]	11:45～12:45	60分					
流通科学部	III. 選択科目 - 下記から1科目を選択 ○ 世界史 [世界史B] ○ 日本史 [日本史B] ○ 地理 [地理B] ○ 政治・経済 ○ 数学 [数学Ⅰ・Ⅱ、数学A]	14:00～15:00	60分	各100点(300点満点)				

■ 日程及び試験場

	前期日程		後期日程	
	出願期間	試験日	試験場	試験科目
試験日	平成25年1月10日(木)～1月24日(木)	平成25年2月1日(金)	流通科学部	
		平成25年2月2日(土)	栄養科学部 教育学部	
		平成25年2月3日(日)	短期大学部	
試験場	福岡(本学)・山口・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島		福岡(本学)	

● 中村学園大学短期大学部

食物栄養学科	I. 選択科目 - 下記から2科目を選択 ○ 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ] ○ 国語 [国語総合(古文、漢文を除く)] ○ 化学 [化学Ⅰ] ○ 生物 [生物Ⅰ]	10:00～12:00	120分	各100点(200点満点)
	II. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	10:00～11:00	60分	各100点(200点満点)
キャリア開発学科 幼児保育学科	I. 英語 [英語Ⅰ・Ⅱ]	11:45～12:45	60分	各100点(200点満点)
	II. 国語 [国語総合(古文、漢文を除く)]	11:45～12:45	60分	各100点(200点満点)
幼児保育学科の出願希望者は、入学試験において音楽実技テストを課さないが、幼稚園教諭や保育士を志す者として、入学時にバイエル教則本40番までを演奏することができ、かつコールユープンゲン3度音程を歌えることが望ましい。共通科目(英語及び国語の2科目)で受験した場合、すべての学科において第2志望を認める。				

■ 合格者発表

前期日程 平成25年2月14日(木)

後期日程 平成25年3月12日(火)

本学に掲示する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システム、及び本学公式ホームページでも行う。
(合格者には、後日、合格通知を速達便にて送付する。)

大学入試センター試験利用入学試験（大学）

■ 出願資格

次の(1)または(2)の要件を満たし、「平成25年度大学入試センター試験」において、本学が指定する教科・科目を受験した者。
(1)高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成25年3月卒業見込みの者。
(2)その他文部科学省令により、上記と同等以上の学力があると認定された者。
平成24年度大学入試センター試験の成績は利用できない。

■ 試験科目

学部	種別	教 科	科 目		配点	合計	
栄養科学部	前期日程	外 国 語	「英語(リスニングテストを含む)」		100点	300点 外国語、国語は 100点に換算する。	
		国 語	「国語」		100点×2		
		数 学	「数学Ⅰ・数学A」・「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択				
		理 科	「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」				
	後期日程	外 国 語	「英語(リスニングテストを含む)」		100点	300点 外国語は 100点に換算する。	
		数 学	「数学Ⅰ・数学A」・「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択		100点×2		
理 科		「化学Ⅰ」 「生物Ⅰ」					
教育学部	前期日程	外 国 語	「英語(リスニングテストを含む)」		100点	300点 外国語、国語は 100点に換算する。	
		国 語	「国語」		100点		
		地理歴史・公民	「世界史B」又は「日本史B」又は「地理B」又は 「現代社会」又は「倫理」又は「政治・経済」又は「倫理、政治・経済」	100点	3教科から1科目選択。 2科目以上受験した場合は、高得点科目を合否判定に使用する。		
		数 学	「数学Ⅰ・数学A」・「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択				
		理 科	「物理Ⅰ」又は「化学Ⅰ」又は「生物Ⅰ」又は「地学Ⅰ」				
	後期日程	外 国 語	「英語(リスニングテストを含む)」		100点×3	300点 外国語、国語は 100点に換算する。	
		国 語	「国語」				
		地理歴史・公民	「世界史B」・「日本史B」・「地理B」・「現代社会」・「倫理」・「政治・経済」・「倫理、政治・経済」から1科目選択				
		数 学	「数学Ⅰ・数学A」・「数学Ⅱ・数学B」から1科目選択				
		理 科	「物理Ⅰ」・「化学Ⅰ」・「生物Ⅰ」・「地学Ⅰ」から1科目選択				
流通科学部	前期日程・後期日程	外 国 語	「英語(リスニングテストを含む)」		100点	300点 外国語、国語は 100点に換算する。	
		国 語	「国語」		100点		
		地理歴史・公民	「世界史B」又は「日本史B」又は「地理B」又は 「現代社会」又は「倫理」又は「政治・経済」又は「倫理、政治・経済」	100点	2教科から1科目選択。 2科目以上受験した場合は、高得点科目を合否判定に使用する。		
		数 学	「数学Ⅰ・数学A」・「数学Ⅱ・数学B」・「簿記・会計」から1科目選択				

■ 合格者発表

前期日程 平成25年2月14日（木）

後期日程 平成25年3月12日（火）

本学に掲載する。また、電話・携帯電話・パソコンを利用した合否案内システム、及び本学公式ホームページでも行う。
（合格者には、後日、合格通知を速達便にて送付する。）

大学院入試日程

栄養科学研究科（博士前・後期課程）

人の健康に貢献できる栄養学の高度研究を目指す。

流通科学研究科（修士課程）

流通科学・経営を幅広く専門的に学び新時代の流通産業を担う人材を育成する。

人間発達学研究科（修士課程）

現代の保育・教育の分野に求められる専門性を高めた高度職業人を育てる。

■ 昼夜開講制の実施

栄養科学研究科（博士前・後期課程）流通科学研究科（修士課程）人間発達学研究科（修士課程）で平日の昼間に加え、夜間に授業を開講。昼夜間の講義が自由に選択できるため、働きながら通学が可能。

■ 合格者発表

合格通知を速達便にて送付する。本学には掲示しない。

● 推薦入学選考

研究科(課程)	出願期間	試験日
栄養科学研究科(博士前期)	平成24年6月25日(月)～平成24年7月13日(金)	平成24年7月25日(火)
流通科学研究科(修士)	平成24年9月24日(月)～平成24年10月5日(金)	平成24年10月20日(土)
人間発達学研究科(修士)		

● 試験入学選考

研究科(課程)	出願期間	試験日
栄養科学研究科(博士前期)	平成24年9月24日(月)～平成24年10月5日(金)	平成24年10月20日(土)
栄養科学研究科(博士後期)	平成25年1月21日(月)～平成25年2月1日(金)	平成25年2月16日(土)
流通科学研究科(修士)	平成24年11月19日(月)～平成24年11月30日(金)	平成24年12月15日(土)
人間発達学研究科(修士)	平成25年1月21日(月)～平成25年2月1日(金)	平成25年2月16日(土)

● 社会人特別入試

研究科(課程)	出願期間	試験日
流通科学研究科(修士)	平成24年9月24日(月)～平成24年10月5日(金)	平成24年10月20日(土)
人間発達学研究科(修士)	平成25年1月21日(月)～平成25年2月1日(金)	平成25年2月16日(土)

● 外国人留学生特別選考

研究科(課程)	出願期間	試験日
栄養科学研究科(博士前期)	平成25年1月15日(火)～平成25年2月1日(金)	平成25年2月16日(土)
流通科学研究科(修士)		

平成23年度決算は、平成24年5月29日開催の理事会において承認され、評議員会に報告し、意見を伺いました。平成23年度は、第4次中期総合計画「平成21年度～平成25年度」の3年目として、学園各々が事業計画達成に向けて事業を行いました。その決算の概要は次のとおりです。

「資金収支計算書」 表1

- 1 学生生徒等納付金収入**
学生生徒等納付金収入は53億8,320万円で、予算に対して1,844万円の増収。前年度より4,700万円増加しました。
- 2 手数料収入**
手数料収入は1億8,926万円で、予算に対して3,668万円の増収。入学検定料収入は1億7,208万円で、前年度より615万円増加しました。
- 3 寄付金収入**
寄付金収入は1,992万円で、予算に対して154万円の増収。奨学基金に864万円を受け入れました。
- 4 補助金収入**
補助金収入は12億6,507万円で、予算に対して4,450万円の増収。国庫補助金収入は、大学・短大に経常費補助金が4億6,177万円、教育G2、149万円、施設整備費補助金、耐震、バリアフリー、3,540万円、利子助成補助金646万円交付。女子高校に私立高校IT教育整備補助金583万円、利子助成補助金441万円交付。三陽高校に私立高校IT教育整備補助金292万円交付されました。地方公共団体補助金収入は、高校・中学・幼稚園に経常費補助金等7億8,236万円交付されました。
- 5 資産運用収入**
資産運用収入は1億1,482万円で、予算に対して2,280万円の増収。資金運用は、基金運用収入、受取利息、配当金収入が9,829万円で、予算に対して1,529万円増収となりました。
- 6 事業収入**
事業収入は2億3,605万円で、予算に対して1,891万円の増収。中村学園事業部から寄付金4,500万円を受け入れました。
- 7 前受金収入**
前受金収入は12億1,723万円で、平成24年度入学生が増えたことから、予算に対して1億876万円の増収となりました。
- 8 その他の収入**
その他の収入は2億5,321万円で、予算に対して954万円の増収。前期末未収入金収入1億8,870万円、退職給与引当特定資産からの繰入収入5,500万円となりました。
- 1 支出の部**
人件費支出
人件費支出は38億7,206万円で、予算に対して6,275万円の減少。前年度より1,196万円増加しました。退職金は1億5,033万円で、前年度より2,488万円減少しました。

- 2 教育研究経費支出**
教育研究経費支出は11億6万円で、予算に対して9,725万円の減少。前年度より1億1,113万円減少しました。
- 3 管理経費支出**
管理経費支出は4億4,655万円で、予算に対して1,435万円の減少。前年度より5,635万円減少しました。
- 4 施設・設備関係支出**
資産運用支出は14億2,401万円で、予算に対して7億7,278万円の増加。有価証券購入支出は9億9,145万円となりました。

表2

- 1 消費収入の部**
寄付金のうち現物寄付金は1,319万円で、予算に対して749万円増収となりました。卒業記念品、科学研究費補助金で購入された機器等です。
- 2 帰属収入合計**
決算は73億8,475万円で、予算に対して1億6,707万円の増収。前年度より1億5,267万円減少しました。
- 3 基本金組入額合計**
決算は7億9,912万円で、予算に対して1,886万円減少しました。
- 4 消費収入の部合計**
決算は65億8,563万円で、予算に対して1億8,594万円増収となりました。

「消費収支計算書」 表3

- 1 消費支出の部**
減価償却額、教育研究経費、管理経費
決算は9億1,745万円となり、予算とほぼ同額で、前年度より7,977万円増加しました。
- 2 資産処分差額**
決算は4,094万円で、予算に対して862万円増加しました。
- 3 消費支出の部合計**
決算は63億7,417万円で、予算に対して1億8,512万円減少となりました。
- 消費収支差額の部**
当年度消費収入超過額は2億1,145万円。前年度繰越消費支出超過額41億2,344万円に当年度消費収入超過額と基本金取崩額27万円を差し引くと翌年度繰越消費支出超過額は39億1,171万円となりました。

表-2 平成23年度 主な施設設備等の事業

区 分	事業内容
大学院・大学・短期大学部	①音楽館・体育館耐震補強工事 ②音楽館・体育館エレベーター新設設計及び工事並びに声楽室・研究室等移転工事 ③音楽館空調機取替工事 ④西1号館空調機取替工事 ⑤地上放送デジタル化に係るアンテナ改修工事 ⑥西4号館4201講義室映像機器取替工事 ⑦学友会館1階 茶室書道室空調設置工事 ⑧仮設給食経営管理実習室設計料 ⑨学内 LAN ネットワーク機器更新 ⑩経理システム機器更新 ⑪車輛取得
女子中学校・高等学校	①新グラウンド設計・変更追加設計監理料 ②グラウンド整備工事、照明工事、植栽工事、防球ネット工事 ③部室建築工事、運動器具倉庫設置工事、トイレ設置工事 ④コンピュータ教室パソコンシステム増設 ⑤グラウンド可動式防球ネット購入 ⑥楽器（イングリッシュホルン）購入 ⑦AED 機器購入
三陽中学校・高等学校	①地上放送デジタル化に係るアンテナ改修工事 ②中学校ランチルーム、テーブル・椅子追加購入 ③コンピュータ教室パソコンシステム更新 ④視聴覚教室プロジェクター機器更新
あさひ幼稚園	①ふじ棚の拡大工事 ②地上放送デジタル化に係るアンテナ改修工事 ③パソコン・プリンター更新
壱岐幼稚園	①南園含ひさし拡張工事 ②地上放送デジタル化に係るアンテナ改修工事 ③ビデオカメラ購入 ④厨房冷蔵庫買替

表-1 平成23年度 資金収支計算書
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位/円)

科 目	収入の部		
	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	5,364,760,000	5,383,205,175	18,445,175
手数料収入	152,580,000	189,262,720	36,682,720
寄付金収入	18,380,000	19,925,176	1,545,176
補助金収入	1,220,570,000	1,265,075,063	44,505,063
(国庫補助金収入)	(498,650,000)	(482,715,000)	(15,935,000)
(地方公共団体補助金収入)	(721,920,000)	(782,360,063)	(60,440,063)
資産運用収入	92,020,000	114,825,904	22,805,904
資産売却収入	218,570,000	614,187,017	395,617,017
事業収入	217,140,000	236,059,525	18,919,525
雑収入	133,640,000	144,184,533	10,544,533
前受金収入	1,108,470,000	1,217,235,700	108,765,700
その他の収入	243,670,000	253,218,895	9,548,895
資金収入調整勘定	1,318,830,000	1,374,810,690	55,980,690
前年度繰越支払資金	2,348,140,000	2,348,148,129	8,129
収入の部合計	9,799,110,000	10,410,517,147	611,407,147

(単位/円)

科 目	支出の部		
	予 算	決 算	差 異
人件費支出	3,934,820,000	3,872,061,933	62,758,067
教育研究経費支出	1,197,320,000	1,100,062,576	97,257,424
管理経費支出	460,910,000	446,559,453	14,350,547
借入金等利息支出	26,730,000	26,710,100	19,900
借入金等返済支出	210,210,000	210,210,000	0
施設関係支出	432,860,000	430,412,001	2,447,999
設備関係支出	188,760,000	164,589,126	24,170,874
資産運用支出	651,230,000	1,424,017,445	772,787,445
その他の支出	267,440,000	272,236,306	4,796,306
(60,000)			
[予備費]	18,940,000		18,940,000
資金支出調整勘定	191,470,000	208,470,515	17,000,515
次年度繰越支払資金	2,601,360,000	2,672,128,722	70,768,722
支出の部合計	9,799,110,000	10,410,517,147	611,407,147

表-4

貸借対照表

平成24年3月31日

(単位/円)

資産の部				
科目	本年度末	前年度末	増減()	
固定資産	37,691,513,499	37,277,666,571	413,846,928	
有形固定資産	27,820,181,308	28,168,582,933	348,401,625	
土地	11,149,831,230	11,125,674,230	24,157,000	
建物	13,461,073,430	13,917,815,607	456,742,177	
構築物	913,248,344	810,372,198	102,876,146	
教育研究用機器備品	705,013,959	723,038,873	18,024,914	
その他の機器備品	117,515,815	126,277,150	8,761,335	
図書	1,467,103,297	1,450,897,105	16,206,192	
車	4,925,233	7,508,770	2,583,537	
建設仮勘定	1,470,000	6,999,000	5,529,000	
その他の固定資産	9,871,332,191	9,109,083,638	762,248,553	
電話	2,812,385	2,812,385	0	
有価証券	3,251,392,639	2,882,772,650	368,619,989	
収益事業	20,000,000	20,000,000	0	
預金	39,256,540	39,257,240	700	
長期積立金	440,100	440,100	0	
長期貸付金	7,000,000	9,000,000	2,000,000	
長期前払金	3,412,140	0	3,412,140	
教育研究用ソフトウェア	17,679,880	14,352,320	3,327,560	
その他のソフトウェア	11,340,000	0	11,340,000	
大学短大校舍改築引当特定資産	2,000,000,000	1,900,000,000	100,000,000	
第3号基本金引当資産	979,335,604	910,786,040	68,549,564	
退職給与引当特定資産	1,348,900,000	1,388,900,000	40,000,000	
施設設備引当特定資産	2,189,762,903	1,940,762,903	249,000,000	
流動資産	3,183,871,539	2,888,534,148	295,337,391	
現金	2,672,128,722	2,348,148,129	323,980,593	
預金	49,653,954	49,399,439	254,515	
有価証券	294,109,180	294,109,180	0	
特定金外信託	160,146,790	188,703,914	28,557,124	
未収金	2,000,000	2,000,000	0	
短期貸付金	5,832,893	6,173,486	340,593	
資産の部合計	40,875,385,038	40,166,200,719	709,184,319	
負債の部				
科目	本年度末	前年度末	増減()	
固定負債	2,393,334,862	2,669,002,350	275,667,488	
長期借入金	1,015,880,000	1,226,090,000	210,210,000	
退職給与引当金	1,352,569,862	1,393,142,350	40,572,488	
長期未払金	24,885,000	49,770,000	24,885,000	
流動負債	1,816,544,848	1,842,278,091	25,733,243	
短期借入金	210,210,000	210,210,000	0	
未払金	227,182,029	262,991,273	35,809,244	
未収金	1,217,235,700	1,214,663,900	2,571,800	
預り金	161,917,119	154,412,918	7,504,201	
負債の部合計	4,209,879,710	4,511,280,441	301,400,731	
基本金の部				
科目	本年度末	前年度末	増減()	
第1号基本金	37,187,881,752	36,557,575,664	630,306,088	
第2号基本金	2,000,000,000	1,900,000,000	100,000,000	
第3号基本金	979,335,604	910,786,040	68,549,564	
第4号基本金	410,000,000	410,000,000	0	
基本金の部合計	40,577,217,356	39,778,361,704	798,855,652	
消費収支差額の部				
科目	本年度末	前年度末	増減()	
翌年度繰越消費支出超過額	3,911,712,028	4,123,441,426	211,729,398	
消費収支差額の部合計	3,911,712,028	4,123,441,426	211,729,398	
科目	本年度末	前年度末	増減()	
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	40,875,385,038	40,166,200,719	709,184,319	

注記事項

1. 重要な会計方針

(1)引当金の計上基準

徴収不能引当金

債権の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上することとしている。

退職給与引当金

退職金の支給に備えるため、法人本部・大学・短期大学部は、期末要支給額1,438,484,000円を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額の100%を計上している。

高等学校以下は、期末要支給額1,231,294,000円から私学退職金団体からの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

(2)その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

外貨建資産の換算基準

外貨建長期金銭債権については、取得時の為替相場により円換算している。

預り金その他の経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は、相殺して表示している。

2. 重要な会計方針の変更等について

なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

10,682,371,988円

4. 徴収不能引当金の合計額

0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

土地 1,283,197,423円
建物 427,070,446円

6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

1,261,065,920円

「貸借対照表」

表4

1 資産の部合計

総額は408億7,538万円で、前年度より7億9,187万円増加しました。

①固定資産 女子中高グラウンド路盤工事により増加。建物は大学・短大の音楽館・体育館耐震補強エレベータ設置工事及び女子中高のクラブ部室等建築工事により増加。構築物は女子中高グラウンド整備工事により増加。教育研究用機器備品及びその他の機器備品は減価償却により減少。図書は取得により増加。車輛は減価償却により減少。建設仮勘定は女子高校の建物構築物へ振替により減少。大学・短大校舍改築引当特定資産は組入れにより増加。退職給与引当特定資産は退職給与引当全減により減少。施設設備引当特定資産は減価償却額により増加しました。

②流動資産 現・預金は増加、未収入金は退職金財団等交付金などにより減少しました。

2 負債の部合計

総額は42億9,877万円で、前年度より3億1,407円減少しました。

①固定負債 長期借入金 退職給与引当金及び長期未払金とも減少しました。

②流動負債 前受金・預り金は増加し、未払金は退職金・経常経費関係で減少しました。

3 基本金の部合計

第1号基本金は土地・建物・構築物等の取得で増加。第2号基本金は大学・短大校舍改築引当特定資

4 消費収支差額の部

翌年度繰越消費支出超過額は39億1,177万円となりました。

資産の部合計408億7,538万円から負債の部合計42億9,877万円を差し引いた純資産額は366億6,550万円で、前年度より10億1,058万円増加しました。

以上が平成23年度決算概要です。消費収支計算書において学生生徒園児納付金が前年度より増加しましたが、補助金が減少し、帰属収入合計が前年度より減少しましたが、減価償却額は大学・短大の音楽館・体育館耐震補強エレベータ設置工事・女子高校新グラウンド・完成で増加し、今年度は中途での資産取得であつたため、平成24年度は更に増加することになります。

帰属収支差額・帰属収入合計・消費支出の部合計は10億1,058万円(13.7%)で、第4次中期総合計画に掲げた最終年度の帰属収支比率10.0%を上回りました。(全国の同系法人平成22年度決算数値2.1%)
前年度に引き続き、中村学園の5つの基金に対して、学園各学校の卒業生・学校教職員OB・事業部職員OBの多くの方から寄付金を賜り、厚く感謝申しあげます。今後も更なる学生の満足度を高め、ついで教育研究の充実と財政の健全化に努めてまいりますので、皆さま方の協力とご理解を賜りますようお願いいたします。

表-3

平成23年度 消費収支計算書
平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位/円)

消費収入の部				
科目	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金	5,364,760,000	5,383,205,175	18,445,175	
手数料	152,580,000	189,262,720	36,682,720	
寄付金	24,080,000	33,115,936	9,035,936	
(現物寄付金)	(5,700,000)	(13,190,760)	(7,490,760)	
補助金	1,220,570,000	1,265,075,063	44,505,063	
(国庫補助金)	(498,650,000)	(482,715,000)	(15,935,000)	
(地方公共団体補助金)	(721,920,000)	(782,360,063)	(60,440,063)	
資産運用収入	92,020,000	114,825,904	22,805,904	
資産売却差額	3,200,000	8,498,317	5,298,317	
事業収入	217,140,000	236,059,525	18,919,525	
雑収入	143,330,000	154,714,491	11,384,491	
帰属収入合計	7,217,680,000	7,384,757,131	167,077,131	
基本金組入額合計	817,990,000	799,126,682	18,863,318	
消費収入の部合計	6,399,690,000	6,585,630,449	185,940,449	

(単位/円)

消費支出の部				
科目	予算	決算	差異	
人件費	3,905,190,000	3,842,019,403	63,170,597	
(退職給与引当金繰入額)	(47,170,000)	(46,036,270)	(1,133,730)	
教育研究経費	1,998,760,000	1,901,444,699	97,315,301	
(減価償却額)	(801,440,000)	(800,965,887)	(474,113)	
管理経費	577,520,000	563,053,007	14,466,993	
(減価償却額)	(116,610,000)	(116,493,554)	(116,446)	
借入金等利息	26,730,000	26,710,100	19,900	
資産処分差額	32,320,000	40,944,872	8,624,872	
(220,000)				
[予備費]	18,780,000		18,780,000	
消費支出の部合計	6,559,300,000	6,374,172,081	185,127,919	
当年度消費収入超過額	0	211,458,368		
当年度消費支出超過額	159,610,000	0		
前年度繰越消費支出超過額	4,123,450,000	4,123,441,426		
基本金取崩額	270,000	271,030		
翌年度繰越消費支出超過額	4,282,790,000	3,911,712,028		

平成24年度予算は、平成24年3月15日開催の評議員会及び22日開催の理事会において承認されました。平成24年度の予算編成は、第5次中期総合計画（平成24年度・平成26年度）に掲げた字校運営計画、学生目標、教職員計画の達成に重点をおきました。

私立学校を取り巻く環境は、少子高齢化、国立大学の独立法人化、長引く不況、公立高校の授業料無償化等でますます厳しくなる中、学生生徒等の確保が年々厳しい状況にあります。これらの環境の中で、財政基盤の安定を図るため、学生・生徒等の満足度を充分配慮するとともに、建学の精神に基づく教育と研究の充実を図り、学生生徒等の確保と支出の効率化を図る予算編成としました。

「大学院・大学・短期大学部」

○大学・大学院

建学以来50年にも及ばんとする中村学園大学が建学の精神を根幹とし、本学に課せられた社会的使命を達成するため、以下の重点項目を基本方針とし、本学の「選ばれ続ける学校」としての存続を図り、各学部はその特色を更に伸ばし、「西日本」におけるナンバーワンの評価を受け、るべく努力を続ける。

1 FDの推進 本学学則第2条に則り、FDの推進・自己点検・評価を図り、教育水準の向上に努める。

2 教育・研究の一元化

3 地域・大学間・産学・産学官連携における
既存のネットワークを一層充実させる。

4 現在の中国・韓国、及び東南アジア諸国との国際交流事業を一層推進させ、特に平成25年度実施の流通科学部におけるアジアビジネスコースのための連携大学を増加させる。

5 大学院教育の高度化・実質化
○短期大学部

大学 大学院の1から4までの重点項目に加え、建学以来60年にも及ぶ中村学園大学短期大学部の選ばれ続ける学校としての伝統を誇り、各学科はその特色を更に伸ばし、西日本におけるナンバーワンの評価を受けるべく努力を続ける。

1 教養教育・人間教育・専門教育・職業教育
の有機的連携と三学科間の共通科目の充
足を図り、四年制大学にはできない、専門

学校には勿論できない中村学園独自の短期大学士養成に努める。

2 入試形態の大幅な見直しと現状に即した入試広報活動を検討・実施する。

3 地域社会と密着した短期大学を確立する
4 短期大学の現状を視野に入れたの定員是
正と教員組織の点検を必要に応じて実
施する。

〔収入の部〕学生納付金収入は前年度予算から減少を見込み計上、手数料収入は入学検定料収入を前年度と同数で見込みました。寄付金は企業からの研究助成金を見込み計上、補助金収入は、經常費補助金収入、利子助成補助を計上、事業収入は、寄宿舎費収入、セミナーハウス利用料収入、栄養クリニック診療報酬、教員免許状更新講習料収入を計上、雑収入は退職金財団交付金収入を計上しました。

「支出の部」教育研究経費支出は各研究者の基礎研究並びに学部ごとのプロジェクト研究の推進、健康増進センター（栄養クリニック）薬膳科学研究所、発達支援センター、流通科学研究所の研究費、流通支援センター、短期大学部教育用コンピュータシステムソフトウェア更新、大学院生、学部学生への奨学金の充実、海外の提携大学へ学生派遣、東1号館解体平成25年度計画に伴う引越し費用を計上しました。

管理経費支出では、学生確保のための募集活動強化を図る費用を計上しました。

「女子中学校・女子高等学校」

建学の精神のもと、生徒の夢や希望の実現を目指して進取の気風による新時代にあふわしい教育を推進し、福岡における女子校ナンパワとなる。

「知」「徳」に優れ、グローバルな時代に生きる女性を育成する。

① 全生徒の学力を向上させる。

② 言葉遣いやマナーを身につけさせる。

③ 本校の核となる中高一貫生を育成する。

④興味深い授業を展開し、生徒・保護者の満足度を高める。

（収入の部）生徒納付金収入は平成24年度入学生から中学・高校の維持充実費を月額10,000円に改定し、前年度予算から増加を見込み計上、補助金収入は生徒数の増により増加

平成24年度 資金収支予算書
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位/千円)

収 入 の 部			
科 目	24年度予算額	前年度予算額	増 減 ()
学生生徒等納付金収入	5 282 590	5 364 760	82,170
手数料収入	152,350	152,580	230
寄付金収入	7 610	18 380	10,770
補助金収入	1,131,550	1,220,570	89,020
資産運用収入	90,530	92,020	1,490
資産売却収入	7,100	218,570	211,470
事業収入	209,040	217,140	8,100
雑収入	120,680	133,640	12,960
前受金収入	1,114,190	1,108,470	5,720
その他の収入	194,550	243,670	49,120
資金収入調整勘定	1 218 870	1 318 830	99,960
前年度繰越支払資金	2 601 360	2 348,140	253,220
収入の部合計	9 692 680	9 799,110	106,430

(単位/千円)

支 出 の 部			
科 目	24年度予算額	前年度予算額	増 減 ()
人 件 費 支 出	3 934 780	3 934 820	40
教 育 研 究 経 費 支 出	1 237 110	1 197 320	39 790
管 理 経 費 支 出	472 370	460 850	11 520
借 入 金 等 利 息 支 出	22 210	26 730	4 520
借 入 金 等 返 済 支 出	210 210	210 210	0
施 設 関 係 支 出	296 230	432 860	136 630
設 備 関 係 支 出	200 400	188 760	11 640
資 産 運 用 支 出	424 020	651 230	227 210
そ の 他 の 支 出	211 500	267 440	55 940
〔 予 備 費 〕	19 000	19 000	0
資 金 支 出 調 整 勘 定	183 830	191 470	7 640
次 年 度 繰 越 支 払 資 金	2 848 680	2 601 360	247 320
支 出 の 部 合 計	9 692 680	9 799 110	106 430

表-2 平成24年度 主な施設設備等の事業

区 分	事 業 内 容
大学院・大学・ 短期大学部	新実験実習棟設計料 給食経営管理実習室・薬膳科学研究所及びその他諸室移転工事 東1号館解体に伴う設備盛替え工事 東1号館解体に伴う短期大学部の掲示板設置工事 健康増進センター・留学生宿舍耐震補強工事 学友会館耐震補強工事 西1号館研究室空調機取替工事 音楽館・体育館西側駐輪場整備工事 西4号館講義室プロジェクター機器取替工事 城南寮共用キッチンスペースの充実工事 セミナーハウス東屋設置工事 流通科学部・短期大学部教育用コンピュータシステム機器更新 演奏会用グランドピアノ購入 教務系業務サーバー更新
女子中学校・ 高等学校	汎用サーバー更新 教務系機器・システム更新
三陽中学校・ 高等学校	生徒食堂空調設備設置工事 生徒用机・椅子買替 FJ 級ヨット購入
壱岐幼稚園	複写機買替

CELERY 84 12



奥様と
とても仲が良い
先生です



人間発達学部 人間発達学科 望田ゼミ (4年生5名)



世界の教育・学校を研究し、 国際的視野を持った 人材を育てる。

先進国、発展途上国にかかわらず、世界の教育・学校について研究する望田ゼミ。国際的視野を広げるとともに、世界と比較して日本の教育の特質を理解することも目的としたゼミです。

望田ゼミのテーマは、「比較教育学」。小学校教諭、幼稚園教諭、保育士を目指す4年生の学生が、世界の教育改革や学校制度についてさまざまな角度から研究しつつ、日本と外国の教育の比較も行い、卒業論文としてまとめる取り組みをしています。

「21世紀の世界ではグローバルゼーションが大きな勢いで進んでいます。そんな流れの中で、教育者になる学生にも国際的な広い視野を持つことや異文化を理解するための意識を持つことが求められています。世界の教育を知ったうえで、それを鏡として日本の教育への理解を深めることが必要です。ただ、日本の教員養成において、この点が重要視されていない現状があります」と語る望田先生。ゼミのベースとなっているのは、国際的に活躍できる人材を育成する立場の教育者が、世界の教育や学校の現状を知っておくことが大切であるという考え方です。

(望田先生の口癖)
ちよつと
調べてみよう!!

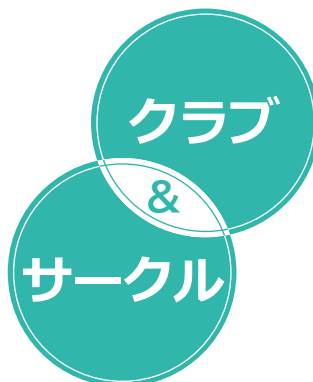
教授 望田 研吾 先生



そんなゼミの方針から、このゼミには外国に興味を持ち、世界に対する知見を広めたいという学生が集まっています。ボランティア、留学、旅行で海外経験をした学生ばかりで、ゼミ生たちもやる気を持って取り組んでいるようです。「一人ひとり、自分が知識を深めたい国やテーマを決めて、それについて文献を探すなどの努力をしています。そして各自が発表し合い、ディスカッションして全員で知識を共有しています」とは、ゼミ生の言葉。ディスカッションしている最中に深く知ることが浮上した時には、望田先生の「ちよつと調べてみよう」という言葉を合図に、先生自らiPadで知りたいことをすぐに検索し、その場で解決に導くそうです。

学生全員の卒論テーマも決まり、これから更に研究を深めていくことになる望田ゼミ。「みんな仲が良くて、楽しく学んでいます」とゼミ生全員が語るように、ゼミは少人数でアットホームな雰囲気になっています。ゼミの親睦会には望田先生の奥様も参加されているとのこと。

学生それぞれの研究に対する指導が行き届く人数であるのが良いと語る望田先生。「学生みんなには、子どもの心情を第一に考えることのできる教育者になってもらいたい。上から押しつけるのではなく、広い視野で子どもたちの健やかな成長をしつかりサポートできる人材になって欲しいですね」と最後にゼミ生の将来について、優しい眼差しで語ってくださいました。



CLUB & CIRCLE

軟式野球部

◎部員数/29名
(選手21名・マネージャー8名)

◎部長/中村 諒志
(流通科学部3年生)



整備が行き届いた、中村学園田島グラウンド軟式野球場
(右翼90m・左翼80m)で練習に集中。



「声を出して行こう!」と、元気な声が
飛び交う軟式野球部の練習。
誰もが真剣にボールを追う。



恵まれた環境でレベルアップを図り、 目指すは全国大会出場

田島グラウンドで野球に打ち込む軟式野球部。
選手とマネージャーが力を合わせ、今日も熱心な練習が行われています。

「先輩、後輩に関係なく、試合になった
ら力を合わせて勝ちに行きます。部員
数は少ないですが、チーム力があります
し、どこにも負けない団結する力があり
ます」。そう力強く語るのはキャプテン
を務める中村諒志さん。軟式野球部は
九州学生軟式野球連盟に所属し、春季
と秋季のリーグ戦を戦っています。

選手数は21名と少数精鋭。火・木曜
日の週2回、夕方の5時から約3時間
練習しています。野球のスタイルは、守り
抜く野球。投手力をベースに失点を少な
くし、少ないチャンスを得点に結びつけて
勝利する野球です。

練習場所は2年前にオープンした、ま
だ新しい中村学園田島グラウンドの軟式
野球場。「ここでは、思いつきり野球に集
中できます。このように立派な専用野球
場は、硬式野球部がある大学でもなか
なかりませんし、私たちはとても恵ま
れていると感じています。すばらしい環
境を用意してくれている大学のためにも、
良い結果を残したいですね」と語る
中村キャプテン。もう一つの自慢は軟式野



「もっと強い軟式野球部にしたい」と
意気込む、日焼けした顔が印象的な
中村諒志キャプテン。

球部を支えている8名のマネージャーの
存在。「ボール拾いや飲み物の用意から
遠征の手配まで、いろいろと私たち選手
をサポートしてくれて、本当に助かってい
ます。まさに縁の下の力持ちという感じ
です。練習の時、選手同士でマネージャーの
取り合いになることもあるんですよ」。

選手とマネージャーが協力し合いなが
らレベルアップを図っている軟式野球部。
いよいよ8月下旬には秋季リーグが始ま
ります。8チーム中、中位の順位が多い
軟式野球部ですが、年々力を付けてお
り、今年は優勝して、全国大会に出場す
ることを目指しています。

中村学園大学流通科学研究所 第7回 国際セミナー

中村学園大学流通科学部は、平成18年度に流通科学研究室を設置し、過去6回の国際セミナーを開催してきました。更に平成20年度からは流通科学研究所として施設及びスタッフをより充実させて、西日本における流通科学研究及び教育の拠点を目指しています。



平成24年7月7日、本学・西2号館にて、第7回「流通科学研究所国際セミナー」を開催しました。今回は、「共通テーマを「国際化の進展と小売業の変化」食品流通を中心として」と銘打ち、日中韓の著名な専門・研究者を招待して講演を行いました。当日は、各界から185名の方々にご参集いただき、各講演について多くの質問がなされ、活発な国際セミナーとなりました。



金 東煥氏 祝 合良氏 岡澤 正章氏 甲斐 諭 学長

共通テーマ 国際化の進展と小売業の変化
～食品流通を中心として～

講師・テーマ 「日本における国際化の進展と食品等小売業の変化」
イオンリテール株式会社 執行役員 岡澤 正章氏

講師・テーマ 「中国における国際化の進展と食品等小売業の変化」
中国 首都経済貿易大学 教授 祝 合良氏

講師・テーマ 「韓米・韓欧 FTA などの国際化の進展と食品等小売業の変化」
韓国 安養大学校 教授 金 東煥氏

平成24年度【第39回】公開講座のお知らせ

暮らしを豊かにする知の世界

受講料
無料

A コース **10/6** 土 **定員/150名**

開講式(挨拶) 学長/甲斐 諭
13:00～13:05(5分) 西2号館4階 2405講義室

A-1 あなたの食べ方は壊れていませんか
- 食欲を抑え、内臓脂肪を燃やす食べ方を身につけよう -

13:05～14:35(90分)
西2号館4階 2405講義室

講師 中村学園大学健康増進センター 客員専門職員
大分医科大学 名誉教授
坂田 利家
(内科学[内分泌・代謝学]、中枢制御エネルギー調節、時間栄養学)

A-2 教育よもやま話

14:50～16:20(90分)
西2号館4階 2405講義室

講師 教育学部 准教授
橋本 義徳
(学校経営学、国語科教育法)

B コース **10/13** 土 **定員/100名**

B-1 上手なショッピングをするための心得と知識
- 消費者心理学の知見から -

13:05～14:35(90分)
西2号館4階 2405講義室

講師 流通科学部 講師
中川 宏道
(消費者行動論、セールス・プロモーション研究、マーケティング・サイエンス)

B-2 食と健康「朝食の力」
- メニューに見るプロのウラ技 -

14:50～16:20(90分)
中央南館2階 213栄養・調理学実習室

講師 栄養科学部 准教授
三堂 徳孝
(調理学、実習食事設計と調理)

C コース **10/20** 土 **定員/60名**

C-1 健やかな乳幼児の育ちのために

13:05～14:35(90分)
西2号館7階 2703保育実習室

講師 短期大学部幼児保育学科 講師
中村 宏子
(乳児保育、子どもの保健)

C-2 食事パタンと生活習慣病

14:50～16:20(90分)
西2号館6階 2601講義室

講師 短期大学部食物栄養学科 講師
内田 和宏
(公衆栄養学、栄養疫学)

●お申し込み方法について(受講料無料) 定員になり次第、締め切らせていただきます。

●「官製はがき」または「Eメール」にて、郵便番号、住所、氏名、電話番号、受講希望コース(講座毎ではなく、コース毎でのお申し込みとなります)を明記のうえ、右記の期間にお申し込みください。

※電話・FAXでの申し込み受付はいたしておりません。

※受講申込者からご提供いただく個人情報は、受講票の発送、今後の公開講座開催に関する情報のご案内、公開講座の改善を目的とした統計資料を作成するためにのみ使用いたします。

各プログラムの受講お申し込み期間

Aコース	9月1日(土)～9月24日(月)
Bコース	9月1日(土)～9月28日(金)
Cコース	9月1日(土)～10月5日(金)

●託児所のご利用について(利用料無料)

●公開講座の各コース開催日には、学内に託児所(ベビーシッター会社への委託)を設けております。利用を希望される方は、直接下記の委託先へお問い合わせください。

●委託先 (株)テノ、コーポレーション ※(社)全国ベビーシッター協会正会員
〒812-0036 福岡市博多区上呉服町10-10 ☎0120-8000-29

●申込期限 9月1日(土)～各コース開催日の3日前まで

※開催日当日の申込不可 ※受付時間 9:00～18:00(日・祝日は休み)

なお、不測の事故に対応するため委託先が保険に加入いたしており、保険適用範囲以内では補償されますが、大学当局は事故の責任を負わないことを申し添えます。

●お申し込み・お問い合わせ先

中村学園大学 学事課「公開講座」係
中村学園大学短期大学部

〒814-0198 福岡市城南區別府5丁目7番1号 TEL. (092)-851-2531(代)

●Eメール n-kouza@nakamura-u.ac.jp

●ホームページ http://www.nakamura-u.ac.jp/

付属幼稚園 だより



園庭“畑化”プロジェクト

あさひ幼稚園 福岡 理恵

子どもたちが毎朝「おはようございます！」と元気に通ってくる正門付近に、あさひ幼稚園自慢の野菜畑があります。キュウリ・ミニトマト・ナス・シソ・サツマイモ・ジャガイモ・ハーブなど、たくさんの野菜が所狭しと育てられており、時にはダンゴムシの隠れ家だったりもする、小さいけれど魅力いっぱいの野菜畑です。野菜が実ると直接給食室に持って行って調理してもらったり、その場でちょっぴり味見ができたりするという特典（*・*）があり、みんなで野菜の生長を楽しみにしています。

そんなあさひ幼稚園の野菜畑ですが、実はじわじわと拡充されており、つい先日、また新しい畑が増えました。その畑は、年少組の保育室前にあります。

さて、よく晴れた5月のある日のこと。畑作りのためにスコップでせっせと地面を掘り返している保育者の姿に気づいた子どもたちが、一緒に参加し始めました。「今から畑を作るよ！」それだけ伝えたと、保育者と同じように大きなスコップを持ってきて掘り始めました。野菜がしっかりと根付くように深く深く！

ただそれだけを目標に地面を掘り返していましたが、いつしか子どもたちの興味は“掘ったところから出てきた大きな石”に…。「恐竜の卵だ～！」と、出てきた石の大きさの比べっこ大会が始まり、畑作りはいつしか恐竜の卵の“発掘作業”になってしまいました。

そのような子どもたちの“好奇心”や“探究心”のおかげで、野菜がしっかりと根付くような深くて立派な畑が完成しました。今ではそこにキュウリとミニトマトの苗が植えられ、毎日せっせと水遣りをして「まだかなあ？」と、実がなるのを楽しみにしている子どもたちの姿が見られるようになりました。

あさひ幼稚園では、今年度“よかねえプロジェクト”と題し、子どもたちの『食を営む力を育むための保育』に力を入れています。遊びの中から始まったこの畑作りですが、植物や野菜の生長の過程を知り、世話をする大変さや実がなった時の喜びをみんなで共有するきっかけになればと思っています。



1 連携協定締結の目的
日本型食生活および健康推進、流通科学、教育・文化、地域農業、学術等の分野で相互に協力し、地域の発展と人材の育成に寄与することを目的としています。

2 本連携協定の特徴
本学は、栄養分野・流通分野・教育分野の学部・学科を開設しているほか、栄養クリック・薬膳科学研究所・流通科学研究所・発達支援センター等の設置により、これまで食・健康・流通・教育をテーマとした研究成果・ノウハウを地域社会に積極的に還元してきました。

3 連携内容
① 日本型食生活と健康づくり、医療、福祉に関すること
② 食と農の流通に関すること
③ 教育および人材育成に関すること
④ 地域づくりに関すること
⑤ 地域資源、地域農業の育成・振興に関すること
⑥ その他相互に連携・協力が必要と認められる事項に関すること

4 当面の具体的取組み
「大学生アグリスクールin福岡市」の実施（主催：JA福岡中央会/JA福岡市）

【目的】
① 本学学生が、農業体験や加工体験等、一連の生産工程を体験して農業者等と共感し合うことで、学生自らの生きる力を養うとともに、食べものや農業、ひいては福岡県農業・JAへの理解を深める。
② 将来、学校給食・病院の給食現場等の管理栄養士や教師等となる学生に対し、地産地消の大切さを理解してもらう。

【期間】平成24年5月～12月（計5回）
【体験内容】農作業、農産物の調理・商品開発、販売、課題提起等

福岡市農業協同組合、福岡県農業協同組合中央会と連携に関する協定を締結

中村学園大学・中村学園大学短期大学部は、地域の発展と人材の育成に寄与するため、平成24年5月30日に福岡市農業協同組合（JA福岡市）、福岡県農業協同組合中央会（JA福岡中央会）と連携協定を締結しました。

今回本連携を通じて、さまざまな活動に共働して取り組むことにより、地域の活性化に貢献できるものと捉えています。また、このことから得られる成果は、本学学生への教育にも還元できるものと考えています。

第1講 大学生アグリスクール開講

平成24年5月13日、大学生アグリスクールの第1講が株式会社JAファーム福岡で行われました。

アグリスクールとは、JA福岡市、JA福岡中央会と本学が協定を結んで開催する新しい活動です。

本学からは、栄養科学部と食物栄養学科の学生15名が参加し、中には農業高校の卒業生もいましたが、ほとんどの学生が農業を初めて体験しました。

ガイダンス後、役割を分担して実際に枝豆、落花生の植え付けの作業に取り掛かりました。更に、畑に立てる看板を作成し、郷土料理づくりを行いました。午後のミニ講義では、農家の方お二人から農業への想いが語られ、最後は参加学生によるスピーチで1日の活動を振り返りました。

このアグリスクールでは普段体験できない農作業に学生が直接に関わることができ、植え付けや収穫など今後の活動が期待されます。

今回のアグリスクールでは、今回植えた枝豆の収穫と味噌作り等を行う予定です。



西日本シティ銀行主催 第1回 シーズ発表会

平成24年6月11日、西日本シティ銀行NCBリサーチ&コンサルティングの主催により、西日本シティ銀行取引先企業等の事業者を対象にした第1回「シーズ発表会」が行われました。

今回は社会的にも関心の高いリサイクル・健康の二つをメインテーマに、この分野に造詣の深い4大学（九州大学、福岡大学、福岡工業大学、中村学園大学）4名の研究者の研究シーズ（ノウハウ・技術）が紹介され、事業者のビジネスニーズとのマッチング、ビジネスヒント創出を図る機会が提供されました。

筑前町 食と健康と町づくりの研修会「開催

本学と筑前町は、包括連携協定を締結しており、食を核とした地域活性化事業に取り組んでいます。

この度、連携事業の一環として、筑前町の町民を対象とした研修会が左記の日程で行われました。

■第1回 平成24年4月21日
（本学・西4号館4304教室）

「黒大豆（クロダマル）の新たな可能性を探る」

研修会では、本学栄養科学部吉岡慶子特任教授が講師となり、筑前町の特産品である黒大豆「クロダマル」についての調査・研究成果をもとに、栄養成分やその効果をはじめ、クロダマルを使ったさまざまな試作品の紹介が行われました。



本学からは、三成由美教授（栄養科学部）が「腸に優しい健康モデル食である日本型菜膳の開発と推進」をテーマに発表を行い、参加者の反応からは関心の高さがうかがえました。



■第2回 平成24年6月9日

（筑前町役場・コスモスプラザ2階 視聴覚室）

「ながら運動で健康づくり！」

研修会では、本学流通科学部音成陽子准教授が講師となり、「ながら運動で健康づくり！」と題して講演を行いました。普段の生活の中で、おしながらできる



ロコモ体操や簡単に行えるストレッチなど、さまざまな体操や健康法が紹介されました。タオルを使った体操では、参加者の皆さんも楽しみながら身体を動かしていました。

ふれあい城南フェスティバル登録事業 「食育館主催「食育講座」のお知らせ」

「健康」に関連した「食」をテーマとして、地域コミュニティとの連携を深めるため、下記のとおり、中村学園大学・中村学園大学短期大学部の食育館主催による「食育講座」を開催しています。

開催時間 【受付】10:30～
【講座】11:00～11:30
（全回共通）
【昼食】11:30～12:30 一汁三菜ランチ

会場 中村学園大学・中村学園大学短期大学部
受講定員 各回とも20人
受講料 無料

ただし、昼食代420円（は各自負担となります）。
その他 託児所はありませんので、ご了承ください。

■受講申し込み方法
受講を希望される方は、「官製はがき」または「Eメール」にて、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、受講希望日（回）を明記のうえ、各開催日の1週間前までにお申し込みください。

■お申し込み・お問い合わせ先
〒814-0198 福岡市城南区別府5丁目7番1号
学事課 食育講座係
TEL 092・851・2594（直通）
【Eメール】gakui@nakanur-u.ac.jp



第1回（6月16日開催）の様子

■プログラム

回	開催日	講座テーマ	講師
第1回	平成24年6月16日(土)	食育館のコンセプト「一汁三菜」で栄養バランスのとれた食生活を!!	食物栄養学科 教授・食育館館長 寺澤 洋子
第2回	平成24年8月4日(土)	福岡市における食育への取り組み「食事バランスガイド」とは	栄養科学部 准教授 三好 恵美子
第3回	平成24年10月20日(土)	食生活と疾病の関係(1) もっと野菜を食べましょう!!	栄養科学部 准教授 岩本 昌子
第4回	平成25年1月19日(土)	食生活と疾病の関係(2) 免疫力を高めよう(風邪予防のために)	栄養科学部 准教授 近江 雅代 食物栄養学科 講師 内田 和宏
第5回	平成25年3月2日(土)	福岡の郷土料理(旬の食材とは)	食物栄養学科 講師 松隈 美紀

福岡市城南区と児童文化部が共働

『おしえて!ニッコりん』のしくおぼえる こつつあんぜんづくり

平成24年4月、保育園・幼稚園児向け交通安全啓発絵本「おしえて!ニッコりん」のしくおぼえる こつつあんぜんづくりが発行されました。

福岡市城南区では、早良警察署とともに、区内の幼稚園・保育園で交通安全教室を行い、そこで交通安全啓発グッズを年長児に配っています。



平成23年度まではぬり絵を配っていましたが、より効果的な啓発グッズを開発

するため、城南区総務課、企画振興課の方々と本学の児童文化部（パネルシアターくらぶPEC・ペク）の学生で構成するワークショップで形式などの検討を行いました。

ワークショップでは、絵本のストーリー、ページの構成などを話し合い、城南区のシンボルキャラクター「ニッコりん」「ワルもん」を活用した保育園・幼稚園児向けの交通安全啓発絵本を作成しました。



留学生新入生歓迎会

平成24年5月7日、本学食育館にて、留学生新入生歓迎会が行われました。はじめに、甲斐学長が新入生へ歓迎の辞を述べられた後、続いて、日本人学生を代表して合同学



友自治会執行部の室井健一郎さんから「サークル活動にも積極的に参加して学生生活を楽しくしてください」と挨拶があり、留学生代表の張曉亮さんからは「学

国際交流バスハイク

平成24年6月23日、留学生と日本人学生の交流行事の一環として、国際交流バスハイクが行われました。参加者は、外国人留学生26名、学友自治会執行部役員4名、チューター（入学したばかりの留学生1年生の学生生活や授業支援をするボランティア日本学生）10名の合計40名



が参加しました。午前中は佐賀県立宇宙科学館で日本の先進的科学技術力を体験学習しました。午後は、有田ポーセリンパークで、陶器を通じた中国と

生同士が交流する機会を増やし、中村学園の国際化が進展することを望んでいます」とお礼の挨拶が述べられました。

中村理事長の乾杯の発声により歓談が始まりました。参加した学生と教職員は、食事をしながら留学生と談笑したり、ゲームを行い、会場は和やかに親睦を深める場となりました。



日本の文化交流の歴史を学ぶとともに、有田焼きの皿に思い思いに絵付けを行いました。移動中



ハワイアンダンサー来訪・フラサークルとの交流会

・フラサークルとの交流会・

平成24年5月24日、ハワイアンダンサーが本学を訪れ、フラサークルと交流を行いました。昨年、福岡市内で行われたRKBハワイまつりに本学の学生が参加したことをきっかけに今回の交流会が企画されました。



交流会は、フラサークルの学生たちによる歓迎のダンスで始まり、ハワイアンダンサーから観客を交えたレクチャーが行われた後、本場のハワイアンダンスが披露されました。ギターやウクレレの生演奏をバックに踊る、迫力ある男性ダンサーや魅力的な女性ダンサーに観客は惹き込まれました。



平成24年度後援会地区連絡会のお知らせ

今年も在学生の保護者を対象として、本学を含め九州内の8地区で開催いたします。

連絡会では各学部・学科の教員はじめ担当職員が各地区へ出向き、本学の教育研究の近況報告とともに学修・就職状況に関する全般的説明のほか、在学生の学修関係・学生生活・就職等に関するブ

スを設け、さまざまな相談に応じます。また希望者には、教員による個人面談が行われます。この機会に多くの保護者の皆さまにご参加いただき、積極的に大学教職員や保護者の皆さま同士で情報交換を行っていただければ幸いです。詳細につきましては、7月下旬に送付いたします案内資料をご覧ください。

【お問い合わせ】総務課

TEL 092 851 2559 (直通)

【開催日及び会場】

開催時間 13:00～16:00 (受付は12:30から)

開催日	地区	会場
9月15日(土)	福岡(本学)	西2号館4階2405教室(予定)
9月16日(日)	北九州	小倉リーセントホテル
	佐賀	マリトピア
	鹿児島	ブルーウェーブイン鹿児島
9月17日(祝)	熊本	アークホテル熊本
	長崎(佐世保)	ホテルリソル佐世保
	大分	トキハ会館
	宮崎	ホテルJALシティ宮崎

学校法人中村学園 創立記念式典挙行

平成24年5月15日、本学体育館にて、学校法人中村学園の創立記念式典が挙行されました。



開式にあたり、学園祖中村ハル先生の生涯を記録したDVDが上映されました。式典では、中村量一学園長から、中村ハル先生の教育に対する揺るぎない熱意や学園の歴史、建学の精神等について講話がありました。

また、GPA優秀学生（ ）の表彰も行われ、対象学生には甲斐諒学長から表彰状と記念品が授与されました。



GPA… 本学は、学業成績にGP（グレイド・ポイント）制を導入しています。成績評価に応じて、秀4点・優3点・良2点・可1点・不可0点と点数化してGPとし、各履修登録科目のGPにそれぞれの科目の単位数を乗じた値の合計を、全履修登録科目の合計単位数で除してGPA（グレイド・ポイント・アベレージ）を算出します。この数値で、1単位当たりどれだけ高い学習成果をあげたかが評価できます。

食物栄養学科セミナー ・中村ハル式カレーライス・

平成24年5月15日、東1号館給食経営管理実習室にて、短期大学部食物栄養学科のセミナーとして、内田ゼミの学生が「中村ハル式カレーライス」を再現し試食を行いました。



これは、本学の創立記念日が5月17日であることから、内田講師が城田名誉教授から受け継いで、毎年この時期に実施しているものです。

この日は、内田ゼミの学生23人と助手の先生によって調理され、できあがったカレーは学生たちや教職員に大変好評でした。また、中村ハル先生の当時の料理に対する姿勢や中村ハル式カレーの特徴などについて理解を深める有意義な時間となりました。

第3回曙寮親睦運動会

平成24年5月17日、本学体育館にて、学生寮「曙寮」在寮学生企画の運動会が行われました。



曙寮の1年生から4年生まで、約90名が参加しました。入寮してきた1年生を新しい寮の仲間として迎え、みんなが楽しく過ごしやすい寮になるよう親睦を深めるため3年生が計画しました。運動会は、学年を越えてとても和気あいあいと盛り上がりしました。



学生表彰 ・ひつたくり容疑者逮捕協力・

平成24年5月8日、ひつたくりの容疑者逮捕に協力した学生の表彰式が学長室で行われました。



表彰されたのは、流通科学部2年生山口大介さんです。山口さんは、4月4日、福岡市内の市道で40代の女性が原付きバイクに乗った男にバッグを奪われた現場に遭遇。ピザ配達員のアルバイトの途中だった山口さんは犯人を1キロ追走し、通りがかりの男性と一緒に容疑者を取り押さえました。この勇敢な行動が防犯意識の向上や他の学生の模範となる功績として、この日、甲斐学長から表彰状並びに金一封が手渡されました。

公開授業（授業参観）を実施

平成24年6月18日から7月6日にかけて、公開授業（授業参観）が実施されました。この取り組みは、教員が担当する科目を教職員が参観し、自身の授業に取り入れたい点や感想、アドバイスを相互に確認し合うことで、学生にとってより分かりやすい授業に改善していくことを目的としています。

今回は大学（栄養科学部、教育学部、流通科学部）が開講する科目が対象となっています。また、高大連携の一環として、併設校（中村学園女子中学校・高等学校、中村学園三陽中学校・高等学校）と大学との間での公開授業（授業参観）も計画され、大学の教員が高校の授業を、また、高校の教員が大学の授業を参観するという取り組みも実施しています。本学では、FD委員会、FD推進センター、FD推進委員会と各教育センターが連携し、全学的なFD（授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な活動）に取り組んでいます。なお、後学期は11月に短期大学部（食物栄養学科、キャリア開発学科、幼児保育学科）が開講する科目を対象として実施する予定です。

新入生宿泊研修

平成24年4月から5月にかけて、自然に恵まれた本学の施設「セミナーハウスほくさん」（佐賀県・北山湖畔）を利用し、新入生の宿泊研修が行われました。各学科別の日程で、教学内容と関連する研修やスポーツ大会などが行われ、仲間と寝食を共にし語り合うことで、互いの新たな一面を発見するなど学生たちの親睦を深める場となりました。



第5回インターンシップグランプリ2012

・短期大学部キャリア開発学科・

平成24年5月10日、本学西1号館10階大講義室にて、短期大学部キャリア開発学科の第5回インターンシップグランプリ2012が行われました。

キャリア開発学科では、実社会を肌で感じる事ができるインターンシップ制度を取り入れています。今回はインターンシップ実習生のうち、学内選考会で選ばれた9名の学生が実習成果を発表しました。

この発表会では、グランプリに出席した実習先企業の方々が見守る中、学生たちは緊張しながらモーションシップに参加し



た理由や実習先でのハプニングを交えながら、オリジナルのプレゼンテーションを行いました。

学生発表終了後、実習先企業の方々や学内関係者による審査が行われ、優秀賞は福岡中央銀行の井上智尋さん、最優秀賞は岩田産業株式会社の廣瀬利紗さんが選ばれました。入賞した学生は、次のインターンシップ事前研修やオープンキャンパスで後輩の指導に携わります。

ご来賓の川上税理士事務所の川上様から、「若者を育てる機会として今後もインターンシップに協力したい。学生の皆さんの今後の活躍を期待しています」と総評を受け、最後に学生代表から協力企業へお礼の言葉を述べた後、実習生から実習先企業の皆様へ花束が贈られました。

キャリア開発学科では、更に学生の参加機会を増やすため、夏期のインターンシップ実施が決定しています。

同窓会懇親会開催

同窓会の懇親会が左記の日程で行われました。参加者は、恩師や旧友と語り、交流を楽しみました。

- 第48回中村学園大学短期大学部同窓会懇親会
平成24年5月27日（会場 ホテルオークラ福岡）
- 第43回中村学園大学同窓会懇親会
平成24年6月10日（会場 西鉄グランドホテル）

中村学園大学短期大学部 同窓会奨学金奨学生証交付式

平成24年6月20日、中村学園大学短期大学部同窓会奨学金の奨学生証交付式が行われました。この奨学金制度は、学生寮に1年次から在寮する2年次生のうち、特に成績が優秀な学生に対し、短期大学部同窓会から奨学金が交付されるもので、今年度は、6名の学部生が奨学生に選ばれました。

交付式では、平川同窓会長から一人ひとりに奨学生証が手渡され、甲斐学長からお祝いの言葉が述べられました。



募金に係る変更について

本学への募金に関し、次の2点が変更となりましたのでお知らせいたします。詳細は本学ホームページまたは募金に関するパンフレットをご参照ください。

- 1 税額控除の追加**
個人からいただきました寄付金は、金額が2千円を超えた場合、確定申告の際所得控除が行えていました。今回、これに加え税額控除が行えるようになりました。寄付された方は、確定申告の際、所得控除または税額控除からいずれかを選ぶことができます。
- 2 クレジットによる決済追加**
これまでは銀行振込による募金のみ行えていましたが、今回よりクレジットカードによる決済も可能となりました。カードはVISA、Mastercard、JCB、アメリカンエクスプレス（アメックス）がご利用になります。
本学ホームページの「募金のご案内」からクレジットカード決済画面に進むことができます。また、パソコンだけでなくスマートフォン・携帯電話からも決済可能です。
【お問い合わせ】経理課 TEL:092-851-256X（直通） メール:keirika@nakamura-u.ac.jp



教員の出版物

著者は、本学教員のみ記載。
() 内は出版社、発行年月



「調理学」第2版

吉岡 慶子 中村学園大学名誉教授 共著
三成 由美 栄養科学部・教授
(東京化学同人 平成23年9月)



「疾病の成り立ち:臨床医学」

津田 博子 栄養科学部・教授 共著
(建帛社 平成24年3月)



「これからの応用栄養学演習・実習—栄養ケアプランと食事計画・供食—」

吉岡 慶子 中村学園大学名誉教授 共著
三成 由美 栄養科学部・教授
(朝倉書店 平成24年4月)



「教務主任の仕事術」

田村 知子 栄養科学部・講師 共著
(教育開発研究所 平成24年4月)



「幼稚園・保育所・施設実習完全ガイド—準備から記録・計画・実践まで—」

野中 千都 教育学部・准教授 共著
(ミネルヴァ書房 平成24年4月)



「秘書検定 2・3級対策 最短合格テキスト+予想模擬試験(第2版)」

浅岡 柚美 流通科学部・教授 共著
藤島 淑恵 キャリア開発学科・講師
(秀和システム 平成24年4月)



「栄養教育・栄養指導論 第3版」

城田 知子 中村学園大学名誉教授 共著
寺澤 洋子 食物栄養学科・教授
大和 孝子 栄養科学部・准教授
森口里利子 栄養科学部・講師
内田 和宏 食物栄養学科・講師
(東京教学社 平成24年4月)



「新入門食品衛生学」改訂第2版

小田 隆弘 食物栄養学科・教授 共著
(南江堂 平成24年4月)



「乳児保育演習ガイド」

中村 宏子 幼児保育学科・講師 共著
(建帛社 平成24年4月)



「栄養教育論演習」

寺澤 洋子 食物栄養学科・教授 共著
(建帛社 平成24年5月)



「福岡市東区私立保育園読み聞かせおすすめ絵本リスト」

古相 正美 教育学部・教授 共著
(平成22・23年度福岡市私立保育士会東区グループ研修会 平成24年3月)

平成24年度科学研究費助成事業の交付決定

独立行政法人日本学術振興会から交付される平成24年度科学研究費助成事業（補助金・基金分）のうち、次の研究課題が新規採択されました（継続分を除く）。

なお、交付決定件数は、新規8件・継続18件の計26件でした。
また、今回、中村学園大学付属あさひ幼稚園として初めて科学研究費補助金（奨励研究）に採択されました。

交付予定額は、研究期間全体の研究費（直接経費＋間接経費）の合計を表す（奨励研究除く）。

基礎研究(C)

- 【研究者】青峰 正裕 教授（大学・栄養科学部）
【研究課題名】糖尿病に伴うストレス抵抗性の低下は何故起こるのか
【研究期間】平成24年度～平成26年度
【交付予定額】4,810,000円
- 【研究者】中野 修治 教授（大学・栄養科学部）
【研究課題名】植物由来食成分（フィケミカル）の乳癌及び大腸癌に対する抗癌作用の機序解析
【研究期間】平成24年度～平成26年度
【交付予定額】5,330,000円
- 【研究者】大和 孝子 准教授（大学・栄養科学部）
【研究課題名】カテキンは糖尿病由来の抑うつを予防改善するか－脳内神経伝達物質測定による検討－
【研究期間】平成24年度～平成26年度
【交付予定額】5,330,000円

- 【研究者】柳澤さおり 准教授（大学・流通科学部）
【研究課題名】活用価値を高める人事評価の条件－学習とパフォーマンスにつなげる評価－
【研究期間】平成24年度～平成27年度
【交付予定額】3,510,000円
- 【研究者】中野 裕史 准教授（大学・教育学部）
【研究課題名】乳仔期の甲状腺ホルモン阻害による記憶過程の破綻に抗する運動効果の解明
【研究期間】平成24年度～平成26年度
【交付予定額】5,070,000円
- 【研究者】寺澤 洋子 教授（短大・食物栄養学科）
【研究課題名】思春期女性の骨強度に影響を及ぼす環境因子の検討
【研究期間】平成24年度～平成26年度
【交付予定額】2,990,000円

若手研究(B)

- 【研究者】野上 俊一 講師（大学・教育学部）
【研究課題名】学習過程への心的要因の作用に関する学習者の認識に介入する教授学習プログラムの開発
【研究期間】平成24年度～平成26年度
【交付予定額】1,170,000円

奨励研究

- 【研究者】中村 麻衣 教諭（中村学園大学付属あさひ幼稚園）
【研究課題名】効果的な教育実習指導に向けた学習支援ツールの開発と協働的活用
【研究期間】平成24年度
【補助金額】600,000円

外部資金受入れ状況

受託研究

- 【研究者】内山 文昭 教授、治京 玉記 講師（薬膳科学研究所）
【研究課題名】ヘルシー産業用植物マカの生理機能の探索
【企業名】株式会社ヤマノ
【金額】1,457,280円
本受託研究は、西日本シティ銀行との産学連携協力に基づき実施

研究助成

- 【研究者】三成 由美 教授（大学・栄養科学部）
【研究会等】市民公開講座「無理なく食べる食物繊維」
【機関名】公益財団法人江頭ホスピタリティ事業振興財団
【金額】200,000円
- 【研究者】佐々木久美 助手（短大・食物栄養学科）
【共同研究者】太田 英明 教授（大学・栄養科学部）
【研究課題名】日常食からの共役リノール酸摂取量向上を目指した強化パンの開発
【機関名】公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団
【金額】500,000円

NAKAMURA
OPEN SUMMER 2012
CAMPUS

8/11 sat · 8/25 sat
10:00～16:30



事前予約不要 入退場自由 保護者の方も大歓迎 自由見学OK

開催予定の主なプログラム

- 受験生相談（入試・学科内容など）
- 学生生活相談（就職、寮・アパート、奨学金、サークル活動など）
- 模擬授業

- 保育実技講座
- 小論文講座
- 入試問題傾向と対策
- 生徒対象入試説明会

- 保護者対象入試説明会
- キャンパス・スタンブラリー
- シラバス・入試問題実物の展示
- 学校紹介VTR上映

- 学内施設の自由見学
- 寮の自由見学

開催時間帯はいつでも入退場できます。

また、資料請求をされた方には事前に詳しいプログラムをお送りします。

中村学園女子中学校・高等学校

OPEN CAMPUS

8/25

高校特進V・SV 育英奨学金説明会

説明会

特進Vコースは、国公立大学進学を目標とするコースで、京都大学や九州大学などの合格者を出しています。スーパー特進Vコースは、国立大学のなかでも、九州大学以上のレベルにある大学を目指す生徒を対象としたコースで、平成24年度に新設されました。両コースには、入試の成績に応じて支給される育英奨学金制度があります。

説明会では、コースの教育の特色や奨学金制度について詳しくご説明します。

9/8

高校オープンスクール(文化祭)

見学会

中村学園女子高校のすべてを紹介するイベントです。今年は初めて、文化祭に合わせて開催します。普段は見られない生徒の生き生きとした姿やアトラクション、また部活の作品展示などなど、本校の魅力をたっぷりご覧いただけます。



9/15

中学校説明会

説明会

6年間の中高一貫教育で、「知」「徳」に優れた女性を育てる女子中学校の教育方針や魅力をご説明します。

入試に関する説明と個別相談、体験学習や校内見学などのほか、食育を推進する本校ならではの近代的な調理実習室を使ったお菓子作り体験(生徒対象)なども行います。

以上のほか、高校は11月まで、中学は12月まで、説明会や見学会を逐次開催します。詳細や参加お申込は本校ホームページをご覧ください。

<http://nakamura-njh.ed.jp/>



中村学園女子中学校・高等学校

〒814-0103 福岡市城南区鳥飼 7 丁目10番38号
FAX 092-831-0985

オープンキャンパスのお問い合わせは

TEL 092-831-0981

中学体験会・説明会

6/23

アネット先生の英会話

7/28

バック探り大会

8/6月・7火

夏休み宿題おまかせ

9/15

楽しいクッキング

10/6

第1回入試説明会



徳育 食育

中村学園 三陽 中学・高校

tel.092-882-6611

平成24年(第26回)管理栄養士国家試験・合格発表

管理栄養士国家試験
合格者数で **全国第1位****228**名合格 **合格率 97.0%**

●受験者数235名 ●卒業生数235名(卒業延期者0名)

平成24年5月7日、第26回管理栄養士
国家試験の合格者が発表されました。

本学の合格状況は、平成23年度栄
養科学部卒業生235名全員(卒業延期
者0名)が受験し、合格者**228名(全国
第1位)**、合格率**97.0%**と全国でもトップ
レベルでした。

学校区分別合格状況

(平成24年3月18日 実施)

	受験者数	合格者数	合格率
本学	235	228	97.0%
管理栄養士 養成課程(新卒)	7,946	7,277	91.6%
管理栄養士 養成課程(既卒)	2,445	712	29.1%
栄養士養成課程	10,877	2,491	22.9%
全国	21,268	10,480	49.3%

学部長コメント



藤田 守 栄養科学部長

これからも、人間性豊かで

高度な栄養科学の知識と技能を持った学生を育てたい。

全国平均合格率が50%に満たないほどの難関である管理栄養士国家試験に本学からこれほど多くの合格者を輩出できたことを嬉しく思います。この結果は、国家資格(管理栄養士免許)を取得するのだという強い意志を持ち、1年間にも及ぶ対策講座に取り組んできた学生の努力の賜物であると思います。

また、その学生の熱意に応えるべく、学部教職員も一丸となってサポートして参りました。更には、多くの卒業生が築いてきた管理栄養士国家試験に対する礎があったからこそ、今回の本学における過去最高の合格者数及び合格率を達成できたと思っています。この場をお借りして、心より謝辞を申し上げます。

今後も決して現状に満足することなく、これまでの取り組みを継続しつつも常に改革を続け、より高度な専門知識と技術、態度を備えた人間性豊かな管理栄養士を育成していきたいと考えています。

広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封のうえ、学事課宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回(4・7・10・1月)となります。保護者の方には毎号送付しています。

[申込み先]

〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1
中村学園大学 学事課「広報誌定期購読申込」係